

## 第2次ブーム到来！

なぜ今また、3Dプリンターなのか！  
～最新の材料・装置・使い方からリサイクル技術まで～

3Dプリンターは2013年のオバマ大統領の演説によって一躍注目されましたが、その後は実用性や経済性で評価が分かれました。しかし10年後の現在ではそれらの課題は大幅に改善され、第2次ブームとも言える実用期を迎えています。本産学交流サロンでは、3Dプリンターの最新情報やリサイクル技術について、第一線で活躍中の講師の方々から身近に学ぶことができますので、ぜひご参加ください。（後日、講演企業の見学会もあります）

日時

2023年9月11日(月)

※受付 13:30～

講演：14:00～17:20

交流会：17:20～18:00

会場

横浜情報文化センター 6階  
情文ホール

(横浜市中区日本大通り11)

参加費

市内中小企業：1,000円&lt;税込&gt;/1名

市外中小企業：2,000円&lt;税込&gt;/1名

当日会場にて申し受けます。

定員

30名(定員を超える場合は、横浜  
市内で製造業等を営む中小企業の方  
を優先します)

## 【講演概要】

## 1 「3Dプリンティング材料、特に樹脂材料からみた最近の進歩と将来動向」

横浜国立大学 総合学術高等研究院 客員教授 萩原 恒夫 氏【14:00～15:00】

3Dプリンティングは、DXの担い手として「デジタルによるものづくり」の中心的手法として期待されています。特に「オンデマンド生産」や「デジタル在庫」の概念が注目され、最終製品製造のための手段として大きく成長しようとしています。本講演では、その樹脂材料の最新の進歩と将来動向を探ることとします。



## 2 「プラスチックリサイクルへの3D プリンター適用の可能性とメリット」

リコージャパン株式会社 3D技術グループリーダー 山口 清 氏【15:10～16:10】

2022年4月に施行された「プラスチック資源循環促進法」により、製造業はプラスチックの資源循環に取り組む必要があります。本セミナーでは、プラスチックの再資源化を促進する再生システムや、幅広いプラスチックに対応するベレット式3Dプリンターの具体例をご紹介します。



## 3 「最近の3Dプリンターの特徴と将来展望」

株式会社3D Printing Corporation 取締役CSO 古賀 洋一郎 氏【16:20～17:20】

3Dプリント技術は産業利用だけでなく、non-criticalパーツからcriticalパーツへの利用に向けて整備が進んでいます。3DPCでは様々な業種の企業に一貫した3Dプリントサービスを提供するエンジニアリング企業です。本講演では成功事例と今後の展開を見据えた活用方法を解説します。

## 4 「交流会」

【17:20～18:00】

申込方法

QRコードよりお申し込みください。

E-mailでのお申込みの際は、①企業名、②役職、③氏名、④企業所在地(住所)、⑤電話、

⑥E-mailを記載の上、innov@idec.or.jp 宛にご連絡ください。

※横浜型地域貢献企業、横浜知財みらい企業、IDEC施設入居企業、「横浜ものづくり企業ガイド2022、2023」  
掲載企業は、参加費が無料となります。

主催：公益財団法人横浜企業経営支援財団

お申込・お問合せ先 経営支援部イノベーション支援課 担当

Mail:innov@idec.or.jp TEL:045-225-3733 FAX:045-225-3738

お申し込みは  
こちらから！